

病原体図表

病原体	タイプ	生息場所	症状	微生物生存期間	伝染方式	不活化方法	追加事項
アシネトバクター属	グラム陰性菌	飲料水、表層水および食糧に存在する。ダストに関連：不潔で接近不能な表面および頻繁に手に触れる場所に生息する。空調装置を汚染することがある。	肺炎菌血(血液感染症)、創傷感染症、尿路感染症を含む感染症。	3日から5カ月。	空気ではばれる微滴との直接・間接の接触。	電解質液、次亜塩素酸塩および過酸化水素蒸気/エアゾール。	
アスペルギルス属	好気性の真菌胞子	土壌、水および腐食植物中に存在する。この微生物は空気、ほこり、湿気中に生き残る。建築現場近くで吸収性建材(例えばウオールボード)にしばしば見られる。	肺、脳、肝臓、脾臓および腎臓の腫物、血栓症、壊死性皮膚潰瘍、眼内炎、副鼻腔炎、肺炎、気管支炎、肺臓炎、アレルギー性気管支炎、肺アスペルギルス症、主に皮膚および熱傷創の感染症を起こす場合がある。	水中に数カ月。	空気ではばれる微滴との直接・間接の接触。	湿ったモップ、掃除機でほこりを除く。HEPA濾過。塩素系漂白剤等の殺生物剤はカビの胞子が空気中に残るので推奨できない。建物の湿気が解消するまで胞子は成長を続ける。	
クロストリジウム・デフィシル	嫌気性グラム陽性菌で細菌胞子を形成し得る。	下水、トイレ付近。糞便で汚染される表面、物体や材料(バスルーム栓、スイッチ、タオルなど)も、クロストリジウム胞子のたまり場として役立つ。	下痢、熱、食欲不振、吐き気および圧痛。	乾燥表面に5カ月まで。	空気ではばれる微滴との直接・間接の接触。	非塩素系清浄剤にさらされると、胞子が増える場合がある。次亜塩素酸塩(1,600ppmの有効塩素)の希釈溶液を用いる。	高齢者は、クロストリジウム・デフィシル感染に特に弱い。また、罹患すると最悪となる。養護施設と医療機関は厳格に清掃と消毒を行うべきである。
コミュニティ関連MRSA感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	乗り物、学校、育児室、刑務所、体育館、オフィス、家庭内など密接な接触が行われる場所。ほこり関連の微生物で、暖房や棚の後ろ、ドアの取っ手、コンピュータ・キーボードなどめったに掃除されない場所に存在する。	とびひ、膿瘍等の小皮膚軟組織感染症。重症の壊死性筋膜炎や化膿性筋炎(一般に熱帯地方で見つけられる)、壊死性肺炎、感染性心内膜炎(心臓の弁に影響する)あるいは骨か関節の感染症。	MRSAは乾燥した表面に7日から7か月生存できる。	糞便との直接・間接の経口接触。	環境表面消毒のため、アルコール、次亜塩素酸ナトリウム、第四アンモニウム化合物、フェノール、およびヨードフォアの推奨希釈液を使用する。掃除機と湿ったモップで湿気をふきとり除塵する。	CA-MRSAは健康な人々も感染する可能性があるとともに、高定着性と伝染能力がある。最も影響を受けるのは児童とティーンエイジャーだ。皮膚と皮膚の接触に感染が多い。体育館、刑務所、学校、託児所、大学施設では注意が必要。
クリプトスポリジウム(クリプトスポリジウム・パルバム)	原生動物寄生虫	浴室のように、感染したヒトか動物の糞便に汚染された土壌、食物、水、さらにスイミング・プールのようなレクリエーションの水に存在する。	3週間まで続くことがある下痢、腹痛、脱水症、減量および熱。免疫系疾患のあるヒトではさらに長く続く場合がある。	湿潤土または水中に数カ月。	糞便との直接・間接の経口接触。	6%および7.5%の過酸化水素：プール、ウォーター・パーク、またはインターアクティブファウンテンではhyperchlorinateを使用できる。	クリプトスポリジウム症は、1歳と5歳の児童と高齢者に多い。託児所、保育園、老人ホーム、医療機関を消毒する際に特に注意が必要。
大腸菌	グラム陰性菌	輸送機関、学校、育児室、刑務所、体育館、オフィス、家庭等の密接な接触が行われる場所。	血便および腹部痙攣を発症する重症の下痢を誘発する場合がある。	乾燥表面に1.5時間から16か月。	糞便との直接・間接の経口接触。	第四アンモニウム化合物、フェノール、次亜塩素酸塩溶液(5.25%の漂白剤の1:10希釈)およびエタノールを30秒間、過酸化水素を23°C10分間使用。	
口蹄疫(Coxsackievirus)	非エンヴェロープ線型ポジティブセンスssRNAウイルス	輸送機関、学校、託児所、刑務所、体育館、オフィス、家庭等、緊密な接触が行われる場所。伝染は、ペーパー・ティッシュ、ハンカチ、小皿、手と玩具の上の唾液、糞便との接触によって広がる。	手、足および口の発疹、咽喉痛、鼻水、熱、食欲不振および水疱。	2週間以上。	糞便との直接・間接の経口接触。	次亜塩素酸ナトリウム5.25%。	伝染は育児室や託児所の3歳未満の児童に多いので、これ施設は特に対策が必要。

ヘリコバクターピロリ (<i>H. pylori</i>)	グラム陰性微好気性細菌	輸送機関、学校、育児室、刑務所、体育館、オフィス、家庭のような密接な接触が行われる場所。感染は、ペーパー・ティッシュ、ハンカチ、小皿、手と玩具の上の唾液、糞便との接触によって広がる。	場合によって潰瘍が、胃(胃潰瘍)、あるいは十二指腸(小腸の一部)に広がる。ピロリ菌はそのような潰瘍の最も重要な原因である。	90分以内。	糞便との直接・間接の経口接触。	エタノール(80%)を15秒間、次亜塩素酸ナトリウムを30秒間。	ピロリ菌は胃腸腫瘍の最も重要な原因。
A型肝炎	ウイルス感染	輸送機関、学校、育児室、刑務所、体育館、オフィス、家庭等、密接な接触が行われる場所。	発熱、吐き気、腹痛、暗色尿、黄疸。	16時間以内。	糞便との直接・間接の経口接触。	23%のHCL(便器用洗剤)および次亜塩素酸ナトリウム(>5000ppm)を含む第四アンモニウム組成物。	
インフルエンザ	H1N1およびH5N1	輸送機関、学校、託児所、刑務所、体育館、オフィス、そして家庭等の密接な接触が行われる場所。	熱、咳、咽喉痛、鼻水鼻詰り、筋肉あるいは体の痛み、頭痛、疲労。嘔吐、下痢を生じる場合がある。	糞便中で数か月の間、水中で4日以内。	空気で運ばれる微滴との直接・間接の接触。	加熱(167~212° F)、次亜塩素酸ナトリウム、過酸化水素、ヨードフォアを使用。メーカー推奨に従う。	H1N1とH5N1のウイルスを含む。
ノロウイルス	非エンヴェロープ型単鎖RNAウイルス	輸送システム学校、育児室、刑務所、体育館、オフィス、家庭内のように密接な接触が行われる場所。	急性の非血性下痢、嘔吐、吐き気および腹部痙攣。微熱と体の痛みも感染に関係しているかもしれない。	乾燥表面上で8時間から7日。	直接・間接の経口済便接触。	エチルアルコール(70%)30秒内、次亜塩素酸塩(1000ppm)1分内、過酸化水素(5,000ppm)3分内、第四アンモニウム化合物を加えた79%のエタノール3分内、および4種の第四アンモニウム化合物2,470ppm 120分。	ノロウイルスは胃腸炎発生の最も多い原因で、世界の胃腸病全体の50%を占める、また食物経由の病気の主要原因とされている。
ロタウイルス	二重らせん構造のRNAウイルス	輸送機関、学校、託児所、刑務所、体育館、オフィス、家庭等、密接な接触が行われる場所。ロタウイルスは汚染された手、物体(玩具など)、空気、食物および水によって広がる可能性がある。	しばしば嘔吐、発熱および腹痛を伴う重症の水の下痢。	乾燥した無生物表面上で6日から60日。	直接・間接の経口済便接触。	95%エタノール、70%イソプロピルアルコール、一部フェノールおよび一部第四アンモニウム化合物をすべて1分間。消毒スプレー(0.1%ortho-フェニルフェノールおよび79%のエタノール)、次亜塩素酸ナトリウム(800ppm遊離塩素)およびフェノール系プロダクト(1:256に生水で希釈した14.7%フェノール)をすべて3-10分。	ロタウイルスは、世界中の幼児および児童の重症下痢の主要原因であり、脱水症につながる場合がある。世界で毎年50万人を上回る、5歳未満幼児50万の死をもたらす。保育園と託児所は特に必要を要する。
SARS(コロナウイルス)	単鎖RNAウイルス	輸送機関、学校、託児所、刑務所、体育館、オフィス、家庭等の密接な接触が行われる場所。	高熱、咳、息切れ、肺炎。SARSは、頭痛、筋硬直、食欲不振、不快、混乱、発疹および下痢を含む他の徴候に関係している可能性がある。	乾燥表面上で3時間。	空気が運ぶ直接・間接の接触、微滴との接触。	次亜塩素酸ナトリウム(1,000-5,000ppm)、70%エチルアルコールおよびポビドンヨード(1%ヨウ素)はすべて1分の接触時間後に有効。	コロナウイルスも風邪の3分の1を引き起こすといわれる。